



看護連盟だより 69 号に寄せてご挨拶



新型コロナウイルス感染症の第7波の今夏、新規感染者が最多となる日も見られるようになっていきます。医療現場においては、看護管理者の方々は人員配置に頭を痛めておられることと思います。医療の最前線や地域において看護職がそれぞれの場に応じた看護の提供をしてくださっていますことに感謝申し上げます。

栃木県看護連盟の活動に関しご理解とご支援、ご協力をいただきありがとうございます。2022年度の総会も6月に無事終了し、7月から新役員、新支部長を迎え再出発致しております。この度の第26回参議院選挙において、友納理緒議員は新人でありながら無事当選することができました。皆様のご協力・ご支援に感謝いたします。「看護を守ることは、命と生活を守ること」。看護連盟の目的もこの言葉に集約できるのではないのでしょうか。2年前頃から連盟会員の減少が続いていますが、原因の一つに新型コロナウイルス感染症の流行が考えられると思います。看護協会と看護連盟の役割分担・看護連盟の目的等についての研修会、施設内における研修等も少なくせざるを得ない状況となっていることと思います。連盟活動をよりご理解いただけるよう再度、少しずつ研修会を開催していきたいと考えています。



栃木県看護連盟会長

宮本 律子

26回参議院選挙、友納理緒さん当選、おめでとうございます。

会員数7610人中6026票を獲得して頂き、前回選挙より1174票も増やして頂きました。連盟は、日本看護協会の政策実現のために、看護の議員を国会に送るために協会がつくった組織です。

看護職の処遇改善が目の前にあった看護の未来をつくる選挙と言われ、“看護を守ることは、いのちと生活を守ること”をキャッチフレーズに頑張りました。しかし、総獲得票が174,335票では、早急な処遇改善が期待できません。民主主義は、数をもって決めますから、議員の発言は、選挙で得えられた分だけ重みがあるわけです。

これからの6年間、看護師で弁護士資格を持つ参議院議員が、憲法の枠組みから看護現場の問題を共有し、解決に向かう足場をつくっていくことでしょう。

会員の皆様には、仲間を増やしながら、リーガルナースの活躍をしっかりと見届けて頂きたいをお願いします。



日本看護連盟前会長

大島 敏子

7月の第26回参議院選挙にて、ともものうりおさんがご当選されました。誠にありがとうございます。看護師はもちろん、弁護士としても、より安全な看護の職場の実現にご尽力いただけるものと存じます。ともものうりおさんのご当選にご支援くださいました看護連盟の皆さま方には、自民党国会議員としても御礼を申し上げます。

コロナ禍では、現場の看護師不足が顕著になりました。これは、看護師の絶対数が少ないというのではなく、医療制度の在り方、人員配置、地域医療への移行など、複数の要因が絡まったものです。一つ一つを解きほぐし、より良い看護を提供するための現場に変えていかなければなりません。

よい看護のために現場を変える、現場を変えるために制度を変える。その実現に向けて、看護系議員として、ともものうりおさんと一緒に努力してまいります。結びになりますが、貴連盟の益々のご発展を祈念申し上げて、ご当選のお祝いとさせていただきます。



衆議院議員

あべ 俊子



衆議院議員

たかがい 恵美子

栃木県看護連盟の皆さま、日頃よりご支援を賜りまして誠にありがとうございます。また、緊張感の続くいのちの現場で、思いやり看護の尊い使命を尽くして下さっている皆様とご家族の皆様に、心より感謝申し上げます。

猛暑が続いた参議院選挙におきまして、見事な成果を勝ち得ることができ安堵しております。看護連盟の思いを遂げる新たな政治活動のスタートに期待を膨らませております。

7月8日には、難病を抱え満身創痍であっても国家国民のため全身全霊を投じた安倍晋三元総理大臣がテロ事件の犠牲となり尊い生命を奪われました。ご生前のご功績を偲び衷心からご冥福をお祈りいたします。政治における精神的支柱とも言うべき偉大な存在をなくし、周囲がひときわ空虚な喪失状態に陥っています。どんなときでも踏みとどまることなく前へ向かう在りし日の姿を胸に、思いやりと感謝の心で微力を投じてまいる所存です。

末筆ながら、栃木県看護連盟の更なるご発展と会員各位のご健勝を祈念申し上げます。



参議院議員

石田 昌宏

栃木県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

多くの困難があるにも関わらず、医療の最前線に立ち続け、栃木県民の健康を守るために力を尽くされている皆様に心より感謝と敬意を申し上げます。

安倍晋三元総理が凶弾に倒れるという痛ましい事件が起きてしまいました。事件の映像が報道されましたが、そこには「看護師さん」と呼ぶ声が記録されています。応急処置にあたったのは看護師たちです。安倍元総理のご逝去は残念でありませんが、危機的状況のなかで、看護師がとっさに対応したことは大変誇らしく、改めて看護職の重要性を感じました。

皆様の力の結集により、友納理緒さんという頼もしい同僚を得ることができました。皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために、友納さんと共に引き続き尽力してまいります。

栃木県看護連盟益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。



参議院議員

友納 理緒

この度は、第26回参議院議員通常選挙にあたり、多大なるご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。いただきました「17万4335票」という大切な票の1票1票の重みを日々実感しております。

今回の選挙では、「看護の明日をつくる」「看護をまもることは、いのちと生活をまもること」をスローガンにさまざまな政策の必要性を訴えてまいりました。看護にとってこれからの6年はとても重要な6年間となります。看護職の視点から気づいたことを、弁護士観点から分析し解決していくこと、これが立法府における私の役割です。訴えた政策を、現場の課題を、皆さまと共有させていただきながら、法律や制度の見直しに義務感と責任感を持って取り組んでいきます。

看護連盟、看護協会の皆さまとともに歩む6年間とさせていただきたいと思います。

どうぞ今後ともより一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



足利市議会議員

中島 まゆみ

新型コロナ完全収束の見通しが立たない中、看護連盟の皆さまにおかれましては日々最前線で戦って頂いております事、改めて感謝申し上げます。

第7波となる今回の感染爆発により今まで以上に現場は混乱を極めており、看護職の皆さまは心身共に疲弊が蓄積していると想像に難くありません。病院や施設等のクラスター発生やご家族など身近な方の感染も増え、私のところにも現場で働く医療従事者からの相談を受ける機会が以前と比べ増えており、一気に負担が増加しているのだと実感しています。

現在、私も県内で働く皆さまのご負担が少しでも軽減されるよう感染対策支援チームや処遇改善事業を拡充すべく市・県と連携し関係各所に働きかけているところです。コロナと共存しながらの日常で医療従事者である皆さまにこれ以上の負担が増える事のないよう微力ではありますが引き続き努力してまいります。

最後になりますが、看護連盟の皆さまの健康を切にご祈念し挨拶にかえささせていただきます。